

公益社団法人出水郡医師会
令和 7 年度 第 7 回定例理事会議事録

開催日時：令和 7 年 10 月 14 日（火）19:30～20:40

開催場所：出水郡医師会会議室

理事現在数及び定足数：現在数 11 名、定足数 11 名

出席者：理事 10 名

〔本人出席〕 來仙隆洋、黒木康文、中村直英、朝倉孝弘、永松省三、新富義侯、
吉井治美、内匠拓朗、山本正昭、原 善根

〔監事出席〕 今村 章

〔事務局〕 尾上博美、新藏光明、原田あかり

議 事：

〈報告事項〉

1. 出水郡医療三師会親善交流会(9/5)
2. 郡市医師会救急・災害医療担当理事並びに自治体防災・災害医療等担当者連絡協議会(9/19)
3. 第 47 回鹿児島県医師会親善ゴルフ大会(9/23)
4. 准看護学校
5. 附属阿久根看護学校
6. 広域医療センター
7. 第二病院
8. 各支部報告
9. 県理事報告
10. その他

〈承認事項〉

1. 会員の入会について
2. 令和 8 年度出水市国保 1 日外来人間ドック検診に係る費用額の見積りについて
3. その他

〈協議事項〉

1. 令和 8 年度設備投資計画(案)について
2. 令和 8 年度の病院群輪番制病院運営事業所要額、在宅当番制事業委託料について
3. 令和 8 年度個別予防接種に係る接種業務委託料について
4. 令和 8 年度特定健診、特定保険指導の金額について
5. 阿久根市老人ホーム入所判定委員の推薦について
6. 介護認定審査会委員の推薦について
7. 障害支援区分認定審査会委員の推薦について
8. 介護認定審査に係る主治医意見書様式等変更について
9. 医療機関専用の直通電話番号（救急ドクターライン）の周知について
10. 12 月理事会及び合同支部会について
11. その他

添付資料

- 資料 1 自治体防災・災害医療等担当者連絡協議会
資料 2 広域医療センター運営状況報告
資料 3 第二病院理事会報告
資料 4 介護認定審査に係る主治医意見書様式等変更

資料 5 医療機関専用の直通電話番号（救急ドクターライン）

別添資料

令和 8 年度設備投資計画(案)

《報告事項》

1. 出水郡医療三師会親善交流会 来 仙 会 長
令和 7 年 9 月 5 日（金）鶴丸会館 屋上ビアガーデンにて開催された。
出水郡医師会より 11 名、出水郡歯科医師会より 11 名、出水郡薬剤師会より 9 名、合計 31 名参加した。
開催は平成 30 年以降、5 年ぶりとなり、大盛況となった。
2. 郡市医師会救急・災害医療担当理事並びに自治体防災・災害医療等担当 内 匠 理 事
者連絡協議会
別添〔資料 1〕参照
令和 7 年 9 月 19 日（金）オンラインにて開催された。
議事
 - 1) 広域災害救急医療情報システム（新 EMIS）の活用、入力訓練について
 - ・ 訓練入力は 22.9%
 - ・ 訓練用のアカウントが必要だが、設定が事前にされず訓練に参加できなかった。
 - ・ 次回までに訓練アカウントの作成をお願いしたい。
 - ・ 基本情報の入力が行われているのは、60%程度であり、登録されていない施設には、個別にお願いをさせていただく。
 - ・ 今回の霧島・始良での災害も E-MIS で情報を確認して、透析病院に配水を優先して手配した。
 - ・ 今回の災害では、医師会からの連絡もあり、病院では 83%が入力していた。
 - 2) 鹿児島県医師会主催 JMAT 研修の開催について
 - ・ 能登半島での活動もふまえて、県でも研修が必要ではないかということで、11 月 18 日に県医師会で JMAT 研修予定。
 - 3) 市町村と郡市医師会が連携した災害訓練等について
 - ・ 始良地区医師会の例を提示
 - ・ 市町村との災害訓練、災害協定の締結等も検討
 - 4) 意見交換「本県の災害医療への体制整備に向けて」
 - ・ 鹿児島市医師会：津波時にキラメキテラスの立体駐車場が一時避難所となるが、あくまで一時避難であり、その後の避難場所、支援物資、連絡網などの整備をお願いしたい。
→鹿児島市は、避難所がホームページや公式ラインからも確認できる。
 - ・ 鹿屋市医師会：大隅半島と宮崎南部は地続きであり、災害時の相互協定を県医師会レベルでお願いしたい。
→現状は九州医師会の協定を軸に進めていきたい。
 - ・ 始良地区医師会から、大規模災害に対する県医師会の訓練を検討していただきたい。
→本年度、初めての JMAT 研修を座学で予定している。今後、検討していきたい。
 - ・ 他、離島の災害救急はどうするのか。

広域医療センターは、阿久根市や行政との協定を行っていないので、実際災害になって自家発電になると CT や MRI、Ope も出来ない、カテも出来ないとなるのが実際の現状なので、市との提携や災害時の医療投資とかの検討が必要であると思った。

(黒木副会長) 電源喪失とか優先して対応してくれるので、個人の医療機関も登録できるので是非 E-MIS ご活用頂きたい。

3. 第 47 回鹿児島県医師会親善ゴルフ大会 中 村 副 会 長

令和 7 年 9 月 23 日(火・秋分の日)かごしま空港 36 カントリークラブで開催された。

当医師会からは、黒木副会長、中村直英副会長、中村徹先生、永松省三先生の 4 名が参加した。個人順位は 50 名中、黒木先生 13 位、永松先生 22 位、中村直英先生 31 位、中村徹先生 41 位で、団体戦は、黒木先生・中村直英先生・中村徹先生・永松先生のグループが 14 チーム中 9 位であった。ドラコン賞ドラ短 No.5 を永松先生が受賞した。

4. 准看護学校 新 富 理 事

- 1) 令和 7 年度 広域医療センター附属阿久根看護学校推薦入試願書提出について
職場推薦者 2 名受験予定 10/22 (水)
- 2) 第 62 回 戴帽式開催 (鶴丸会館にて)
- 3) 保護者・医療機関へ前期成績表発送

今後の予定

- 1) 令和 7 年度 推薦・社会人入試願書受付：10 月 15 日 (水) ～10 月 27 日 (月)
- 2) 2 年生臨地実習終了：11 月 14 日 (金)
- 3) 令和 7 年度 推薦・社会人入試：11 月 1 日 (土)
- 4) 1 年生基礎看護実習 I 開始：11 月 25 日 (火) ～12 月 12 日 (金)

令和 7 年度 学生総数 (令和 7 年 10 月 1 日現在)

	1 年生	2 年生	合計
学生数	8 名 (内 1 名休学)	8 名	16 名 (内 1 名休学)

5. 附属阿久根看護学校 内 匠 理 事

- 1) 9 月 8 日 (月) 保育園実習 (9 日まで)
9 月 10 日 (水) 特別支援学校実習 (11 日まで)
9 月 13 日 (土) 第 2 回オープンキャンパス 9:00～12:10
参加申込者 3 名 ・神村学園 (通信) 3 名
9 月 17 日 (水) 精神実習 (18 日まで)
9 月 27 日 (土) 災害訓練 2、3 年生参加
- 2) 今後の予定について
10 月 22 日 (水) 推薦・社会人入学試験 10:00～
10 月 27 日 (月) 第 2 回運営委員会
- 3) 学生の状況 (10 月 1 日時点)

	1 年生	2 年生	3 年生	合計
学生数	14 名	19 名	9 名	42 名

※科目履修生が 1 年生 1 名、2 年生 1 名含む

6. 広域医療センター 内 匠 理 事 別添 [資料 2] 参照

- 1) 9 月の状況について
外来患者平均 134 人/日、入院患者については、一般病棟平均 105 人/日、回復リハ病棟 平均 34 人/日、地域包括ケア病棟 平均 18 人/日、緩和ケア病棟 平均 5 人/

日の合計 162 人/日で前月より 2 名減、手術件数 87 件で前月より 6 件増であった。

9 月の診療実績は、外来 69,889 千円（前年対比 96.5%）、入院 286,765 千円（前年対比 92.0%）で合計 356,654 千円（前年対比 96.5%）となり、前月より約 14,309 千円の増収になった。

要因として、8 月中旬より患者数が増えないことが診療実績に影響している。

特別・個室利用状況は 77.3%の利用率であった。

また、急性期一般入院基本料 2 の要件

・平均在院日数 14.9 日（21 日以内）

・重症度、医療・看護必要度 22.7%（21%以上）

2) 医療講演「地域医療の危機 一緒に未来の医療を考えませんか？」について

日時 2025 年 11 月 30 日（日）10:00～11:30

場所 風テラスあくね

内容 第一部 演 題 広域医療センターの運営・経営状況について

講演者 内匠拓朗 院長

第二部 演 題 「地域に医療を残すためには

～鹿児島県出水郡の医療について考える～」

講演者 城西大学経営学部マネジメント総合学科

伊関友伸（いせき ともし）教授

南日本新聞に当日の取材と新聞広告をお願いしてある。

7. 第二病院

朝 倉 理 事

別添 [資料 3] 参照

9 月の平均患者数は、医療病棟 50.6 人（稼働率 88.8%）、介護医療院 64.9 人（稼働率 92.7%）になっており、全患者数は 115.5 人（稼働率 90.9%）で推移した。

また、延べ患者数は医療病棟で 1,519 人（前月対比 98.6%）、介護医療院で 1,947 人（前月対比 93.7%）になった。

診療報酬は、医療病棟で 34,207 千円、介護医療院で約 35,251 千円、合計 69,458 千円（前月対比 96.3%）であった。

前月比較で 9 月は入退院の出入りが多く、平均患者数は前月並みとなった。医療病棟は少しずつ回復基調にあるが、介護医療院の入所者数が前月より減少しているため、介護度の低い方の入所をはじめている。診療報酬・介護報酬は、9 月は診療実日数が 1 日少ないことと在院患者数が低調に推移したこともあり 70,000 千円を割った。

8. 各支部報告

山 本 理 事

原 理 事

出 水 支 部： 理事会報告を行った。

阿久根・ 理事会報告を行った。

長 島 支 部：

9. 県理事報告

黒 木 県 理 事

1) 日医中央情勢

OTC 類似薬推進で患者負担が 10 倍になることを各党が認識し始めたためトーンダウン。

診療所の黒字部分を病院の赤字部分に転換しようとしている。

2) 人事給与制度検討委員会

現状の人事院勧告に基づく給与規定では、収入に対する人件費比率が拡大するため、人事評価表の位置づけを強化するなど、新たな給与体系に変換する必要がある。

10. その他

《承認事項》

1. 会員の入会について

入会（令和7年10月1日付）

氏名	会員種別	支部	医療機関	主な診療科	生年月日
ふくなが けんご 福永 研吾	B2	出水支部	福永内科循環器科	循環器内科	S53. 1. 19

入会（令和7年10月15日付）

氏名	会員種別	支部	医療機関	主な診療科	生年月日
くろき りょうけい 黒木 亮圭	B2	阿久根支部	黒木医院	内科	H10. 6. 27

承認。

2. 令和8年度出水市国保1日外来人間ドック検診に係る費用額の見積りについて

出水市は、国民健康保険及び後期高齢者医療制度の被保険者の健康保持増進を図るための健康診査事業として、一日外来人間ドック検診の費用の一部(7割程度)助成を実施しており、検査項目についての見積もり依頼があった。

本年度と同額の見積額 38,621 円(消費税込)で提出し、診療報酬改定後の点数で再見積りを出すこととする。

承認。

3. その他

《協議事項》

1. 令和8年度設備投資計画案について

別添資料参照

標記の件、別添資料のとおり、令和8年度設備投資計画(案)を作成したので、ご協議願いたい。

なお、広域医療センター及び第二病院分については、9月29日の運営委員会で承認頂いている。また、医師会事務室及び准看護学校・阿久根看護学校は、稟議書により承認を頂いている。

また、予算編成の際、内容に変更がある場合があります。

了承。

2. 令和8年度の病院群輪番制病院運営事業所要額、在宅当番制事業委託料について

令和 7 年度は病院群輪番制運営事業所要額(補助金)として 26,937,000 円(単価 ¥61,500)、在宅当番医制事業費委託料として 3,511,000 円であった。来年度の要望金額についてご協議願いたい。

令和 7 年度

	在宅当番医制事業費	夜間輪番制事業費	補助率(定率)
出 水 市	¥2,254,062	¥17,293,554	64.20%
阿 久 根 市	¥835,618	¥6,411,006	23.80%
長 島 町	¥421,320	¥3,232,440	12.00%
計	¥3,511,000	¥26,937,000	100.00%

実施医療機関への謝金・補助

○在宅当番医制事業委託料

当番日数にかかわらず、1 医療機関 55,000 円

○病院群輪番制運営補助金として

1 回¥61,500 に当番回数を掛け、事務費 5%を差し引いて支給。出水総合医療センターと出水郡医師会広域医療センターの 2 医療機関による実施となった。

他の医師会と比較するため、保留することです承。

3. 令和 8 年度個別予防接種に係る接種業務委託料について

個別予防接種に係る接種業務委託料について出水地区医療問題協議会より予算編成に伴う所要額の見積り依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。

なお、令和 7 年度は、下記の通りである。

【A 類疾病定期予防接種】

対 象 者	麻しん風しん混合、麻しん、風しん、二種混合、四種混合、五種混合、日本脳炎、BCG、ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎ワクチン、ロタウイルスの接種対象となる者。 接種方法・ワクチン管理は、例年どおり。
実施期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
接 種 料	1 人 1 回当たり 3,400 円(問診のみは 2,500 円)とする。

【高齢者(成人)用肺炎球菌ワクチン予防接種】

対 象 者	高齢者肺炎球菌ワクチンの接種対象となる者。 接種方法・ワクチン管理は、例年どおり。
実施期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
接 種 料	<ul style="list-style-type: none"> ● 1 人 1 回当たり 7,700 円(公費負担 5,200 円 自己負担 2,500 円) ● 被保護世帯員については、全額(7,700 円)公費負担(要証明書) ● 予診のみで接種出来なかった場合は 1,500 円を公費負担

【インフルエンザ予防接種委託料】

対 象 者	予防接種法に規定される対象者とする。65 歳以上の者 60 歳以上 65 歳未満であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令に定めるもの 生後 6 か月以上で 18 歳になり、最初の 3 月 31 日を迎えるまでの間にある者 生後 6 か月以上 13 歳未満 2 回、13 歳以上 18 歳以下 1 回接種
実施期間	令和 7 年 10 月 1 日から令和 7 年 12 月 31 日まで
接 種 料	<ul style="list-style-type: none"> ● 1 件当たり 4,000 円（公費負担 2,600 円 自己負担 1,400 円） ● 被保護世帯員については、全額公費負担 4,000 円（要証明書） ● 予診のみで接種出来なかった場合 1,500 円 ● 18 歳以下の者の 1 回当たりの補助額については 3,000 円上限

【新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料】

対 象 者	予防接種法に規定される対象者とする。 ● 65 歳以上の者 ● 60 歳以上 65 歳未満であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者であること
実施期間	令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日まで
接 種 料	<ul style="list-style-type: none"> ● 1 件当たり 15,200 円（公費負担 12,100 円、自己負担 3,100 円） ● 被生活保護世帯員については、全額公費負担（要証明書） ● 接種予約については、各個人から各病院へ行う
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● ワクチンは各医療機関で準備 ● 請求関係書類等については各市町より文書が送付されてまいります。 ● 管内 2 市 1 町の予防接種は全県的相互乗り入れに先んじます。

了承。

4. 令和 8 年度特定健診、特定保険指導の金額について

例年、出水市及び阿久根市国保、被用者保険、鹿児島県医師国保と特定健診等の契約をおこなっているが、令和 8 年度実施分の金額等についてご協議いただきたい。

健診内容については、令和 7 年度と同じ。

令和 7 年度の金額は以下の通りである。

令和 7 年 4 月 1 日より令和 8 年 3 月 31 日まで

区分	内容	出水市国保・阿久根市国保	被用者保険	県医師国保
特定健診 長寿健診	基本的な健診項目 [身体測定・血圧・血中脂質検査・肝機能検査・血糖検査・尿検査] 市国保・医師国保は腎機能検査を含む	8,000 円	8,148 円	8,657 円
	詳細な健診			
	貧血	230 円	234 円	224 円
	心電図	1,430 円	1,456 円	1,324 円
	眼底	1,280 円	1,304 円	570 円
	腎機能検査		122 円	
特定 保健指導	動機付け	11,000 円	11,204 円	12,222 円
	積極的支援	24,000 円	24,444 円	28,518 円

了承。

5. 阿久根市老人ホーム入所判定委員の推薦について

標記の件、阿久根市より推薦依頼が届きましたので、ご協議願いたい。現委員は阿久根支部長の原支部長である。任期は令和7年12月1日から令和9年11月30日である。

原理事を推薦することです承。

6. 介護認定審査会委員の推薦について

標記の件、北薩広域行政事務組合より推薦依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。推薦人数は医師16名（一般医師15名、精神科医1名）で、前回の32名から16名に変更されている。任期は令和8年4月1日から令和11年3月31日である。審査会は月1回程度の開催（審査件数は24件程度）で、基本WEB会議（対面方式での開催も可）である。

なお、前回は、アンケートを行い、原案を作成して、理事会でご承認頂いた。

アンケートを取り次回理事会に原案を作成して提出することです承。

7. 障害支援区分認定審査会委員の推薦について

標記の件、北薩広域行政事務組合より推薦依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。推薦医師は、整形外科医師1名、精神科医師1名で、任期は、令和11年3月31日まで1回/月程度開催（審査件数20件程）、基本Web形式での開催で対面を希望される場合は、対応可とのこと。

現委員は、整形外科医師が馬場口先生で、精神科医師は、当医師会からは推薦していない。

整形外科は、馬場口先生にお願いし、精神科医師は、現委員の原先生を推薦することです承。

8. 介護認定審査に係る主治医意見書様式等変更について

別添 [資料4] 参照

標記の件、別紙の通り、主治医意見書の様式の変更したい旨、依頼がありましたので、ご協議願いたい。なお、電子カルテ等で様式の設定がされている場合等は、その様式をお使いいただいても差し支えないとのことである。PDFファイル(入力可)による様式の配布をただいま検討中であるとのことである。

了承。

9. 医療機関専用の直通電話番号（救急ドクターライン #7000）の周知について

別添 [資料5] 参照

標記の件、鹿児島市立病院より別紙の通り、会員医療機関への周知依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。

会員医療機関に周知することです承。

10. 12月理事会及び合同支部会について

標記の件、12月は、忘年会となっておりますが、開催日及び会場等についてご協議願

いたい。

理事会忘年会は、12月9日（火）におきしん、支部合同忘年会は、12月16日（火）にホテル泉國邸（ベニツクプラン8,000円）で行うことでした承。

11. その他

1) 来年度以降の人事について

内匠理事

来年度の各医局が人事を決める頃なので、教授の先生方に挨拶回りをさせて頂いているところで、何点かご報告を行う。泌尿器科の榎田先生にロボットを入れたことをご報告させて頂いて、今川内に送っている患者をこちらで来年からはとおっしゃられていて、症例を集めるようにと岡村先生とお話をされたみたいで、4月以降おそらく5年目以上の先生に来ていただけるのではないかと考えている。

水俣病の眼病変のスクリーニングを出水眼科の先生がずっとして頂いていたようだが、今回辞退したいという事で今後は、当院で土日を使ってスクリーニングを眼科の教授の先生からしたいと依頼があり、基本的には、場所だけ借りてドクターや検査技師は、全部こちらに来られるということで、ただ視野の機械は、買って頂けるとのことだったが、買い換えただけなので調整中である。

今日、熊大の消化器内科の田中教授に挨拶に行かせて頂いたが、20年近く水曜日にカメラに来て頂いているが、来年の4月から月曜日がおそらく恒吉先生、水曜日が内山病院の山筋先生が来て頂けるということで、今年度限りでという形になるとご挨拶をさせて頂いた。

病院長の石塚先生とお話しさせて頂いたときは、国からもだいぶ地域を集約するようと言われていると石塚先生もおっしゃられて、今までは、がんの治療もあちこちで均てん化、均一出来るようにとむしろ集約するようにならなければならないと言われているようなこととお話されていらっしゃいました。

令和 7 年 10 月 14 日

(出席された理事・監事全員にご署名・押印いただくこと
になります。)

会 長	印
副 会 長	印
副 会 長	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
監 事	印

次回理事会 … 令和 7 年 11 月 11 日 (火) 19 : 30 ~ 予定